**１**

**「カーボンニュートラル文理融合研究スタートアップ助成制度」**

**２０２５年度 研究計画調書**

↓枠 内にご記入ください。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　提出日：2025年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| ふ り が な |  |
| **研究代表者****氏名** |  |
| **所属・職位****（本学の教員）** |  |
| **研究科・専攻****（本学の学生）** | **研究科　　　　　専攻博士後期課程　　　　年生在籍** |
| 該当者は○→ | **国際日本学インスティテュート・連帯社会インスティテュート****総合理工学インスティテュート（IIST）・地域創造インスティテュート** |
| **生年月日（西暦）** | 　　**年　　　　月　　　　日** |
| **電　話** |  | **E-mail** |  |
| **奨学金・助成金受給状況（学生のみ記入）** | **無・有（受給奨学金・助成金名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）** |
| **指導教員****所属・職・氏名****（学生のみ記入）** |  |
|  | [ ] **指導教員の了解（チェックしてください）**  |
| **共同研究者****所属・職・氏名** |  |
| ※指導教員以外で1名以上必要（学外者可） | [ ] **共同研究者の了解（チェックしてください）** |
| **研究課題名** |  |
| ※複合的な価値を組み込んだ課題設定 |
| **研究経費**　※2025年度の研究期間は2025年7月1日から，執行期限は2026年3月6日（予定）であることに留意すること。 |  | 研究経費（千円） | 使　　用　　内　　訳　（　千　円　）千円未満の端数は切り捨てる |
| 設備備品費 | 消耗品費 | 旅　費 | 謝金等 | その他 |
| 2025年度 | 　　　　 |  |  |  |  |  |
| **研 究 組 織**　(研究代表者及び研究分担者)　  |
| 氏 名 | 所属・部局・職 | 現在の専門 | 役割分担(本年度の研究実施計画に対する分担事項) | 代表・分担の別 |
|  |  |  |  |  |

**２**

|  |
| --- |
| **研究目的（１頁以内）**本欄には，本研究の目的について，１頁以内で記述してください。冒頭にその概要を簡潔にまとめて記述し，本文には，(1)本研究の学術的背景，研究課題の核心をなす学術的「問い」，(2)本研究の目的および学術的独自性と創造性，(3)本研究で何をどのように，どこまで明らかにしようとするのか，について具体的かつ明確に記述してください。 |
| **※ 当該研究計画の目的について，簡潔にまとめて記述してください。文字サイズは，１１ポイント・６００字程度を基本とし、図表の使用を可とする。** |
| （←６００字） |

**３**

|  |
| --- |
| **研究計画・方法（１頁以内）**本欄には，研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法について，冒頭にその概要を簡潔にまとめて記述した上で，研究計画と方法について，適宜文献を引用しつつ，焦点を絞り，具体的かつ明確に記述してください。研究計画を遂行するための**研究組織（体制）について，研究代表者，研究分担者の具体的な役割**，についても述べてください。 |
| **※ 研究目的を達成するための研究計画・方法について，簡潔にまとめて記述してください。文字サイズは，１１ポイント・６００字程度を基本とし、図表の使用を可とする。** |
| （←６００字） |

**４**

|  |
| --- |
| **人権の保護及び法令等の遵守への対応（該当者は必ず記述してください）**本欄には，研究計画を遂行するにあたって，相手方の同意・協力を必要とする研究，個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究，生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に，どのような対策と措置を講じるのか記述してください。例えば，個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査，患者から提供を受けた試料の使用，ヒト遺伝子解析研究，組換えＤＮＡ実験，動物実験など，研究機関内外の倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究・実験などが対象となります。なお，該当しない場合には，その旨記述してください。 |
|  |

|  |
| --- |
| **研究経費の妥当性・必要性**本欄には，「研究計画・方法」欄で述べた研究規模，研究体制等を踏まえ，次頁以降に記入する研究経費の妥当性・必要性・積算根拠について記述してください。また，各費目（設備備品費，旅費，謝金等）が全体の研究経費の９０％を超える場合及びその他の費目で，特に大きな割合を占める経費がある場合には，当該経費の必要性（内訳等）を記述してください。 |
| **※文字サイズは，１１ポイント・３００字程度を基本とし、図表の使用を可とする。** |
| （←３００字） |

（金額単位：千円）

|  |  |
| --- | --- |
| **設備備品費の明細** | **消耗品費の明細** |
| 年度 | 品名・仕様（数量×単価） | 金　額 | 品名（数量×単価） | 金　額 |
| 2025 |  |  |  |  |

（金額単位：千円）

|  |
| --- |
| **旅費，謝金等，その他の明細** |
| 年度 | 国内旅費 | 外国旅費 | 謝　金　等 | そ　の　他 |
| 事　項 | 金額 | 事　項 | 金額 | 事　項 | 金額 | 事　項 | 金額 |
| 2025 |  |  |  |  |  |  |  |  |

**５**

|  |
| --- |
| **研究業績等（１頁以内）**（下記の項目について研究代表者が中心的な役割を果たしたもののみ項目に区分して記載してください（研究者全員の研究業績を５件程度記してください）。その際，通し番号を付すこととし，該当がない項目は「なし」と記載してください。申請者にアンダーラインを付してください。論文数・学会発表等の回数が多くて記載しきれない場合には，主要なものを抜粋し，各項目の最後に「他○報」等と記載してください。査読中・投稿中のものは除く）**(1) 学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文，著書**（査読の有無を区分して記載してください。査読のある場合，印刷済及び採録決定済のものに限ります。） 著者（申請者を含む全員の氏名（最大20名程度）を，論文と同一の順番で記載してください），題名，掲載誌名，発行所，巻号，pp開始頁－最終頁，発行年をこの順で記入してください。**(2) 学術雑誌等又は商業誌における解説，総説****(3) 国際会議における発表**（口頭・ポスターの別，査読の有無を区分して記載してください）　　著者（申請者を含む全員の氏名（最大20名程度）を，論文等と同一の順番で記載してください），題名，発表した学会名，論文等の番号，場所，月・年を記載してください。発表者に○印を付してください。（発表予定のものは除く。ただし，発表申し込みが受理されたものは記載しても構いません。）**(4) 国内学会・シンポジウム等における発表**　　(3)と同様に記載してください。**(5) 特許等**（申請中，公開中，取得を明記してください。ただし，申請中のもので詳細を記述できない場合は概要のみの記述で構いません。)**(6) その他（受賞歴等）** |
|  |